9-1 大学院研究科の使命及び目的・教育目標

A群・大学院研究科の理念・目的・教育目標とそれに伴う人材養成等の目的の適切性 B群・大学院研究科の理念・目的とそれに伴う人材養成等の目的の達成状況

大学院は、学術の理論及び応用の深奥を極めるとともに、それを教授研究し、または高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、学術の創造と文化の進展に寄与することを目的としており、わが国が将来にわたって発展を続ける上で、極めて重要な使命を担っている。青山学院大学大学院経営学研究科は1970年に設立された。それに先立ち1969年11月、文部省(現文部科学省)に提出した『経営学研究科設置協議書』において設置の目標について次のように述べている。

「最近における科学技術の革新は経営の科学と技術の急速な発展を促進している。それはいかに物をつくる知識と技術が進歩したとしても経営の科学と技術を理解していなければそれを資本や労働と結合して生産力となし、人間の必要を充足し、社会の福祉に役立てることはできない。(中略) いま日本の経営の科学と先進国の経営とを比較するに著しい格差を生じているといわれる。そこで国際的視野に立った高度な専門的経営者の養成が不可欠とされている。」

キリスト教精神に基づく教育をめざす本学では、このような社会の要請に基づき、日本ばかりでなく国際的にも活躍できる高度の専門経営者と研究者を養成することを目的として、大学院経営学研究科 (博士前期課程・博士後期課程)の設置を決定した。そして現在、研究科として次のような教育目標を掲げている。

「経営諸科学の先端的な研究を行うセンターとして、その研究成果を社会に発信し還元することを めざす。さらに、研究者育成と社会人教育を含めた幅広い知的探求の場を提供し、地域社会との相互 交流、そしてグローバルな相互交流を行う中で、教育と研究のいっそうの充実を図り、さまざまな経 営イノベーションを実現する。」

以上の人材養成等の目標に基づく経営学研究科の現状と目標達成状況については、次のように考えられる。

第1に、**変化に対応したカリキュラム等の変更・整備**である。経営環境の多様化、情報ネットワーク化、そしてグローバル化など、経営学を巡る環境が大きな変革を見せている中、経営学研究科では、当初の設置目標・理念を実現すべくカリキュラムの変更・整備を着実に図ってきた。また、それに伴って教授陣も充実しつつある。さらに今後は、最も大きなインパクトを与えると考えられる経営のグローバル化に対応するため、教育及び研究のグローバル化を促進するような目標を重点的に取り入れることが必要である。さらに以上の目標の趣旨については、研究科のパンフレットやホームページに記載しているとともに、オリエンテーション等の機会に受験生、学生等に周知するようにしている。

第2に、経営学研究科は設置当初から、博士前期課程・博士後期課程によって、**多くの研究者・教育者を育成し、わが国の国公私立大学及び短期大学その他の教育・研究機関に多くの人員を供給してきた。**例えば、2005年度までに経営学修士の学位を授与した者は191名、修士(経営学)の学位を授与した者は120名で計311名に及んでおり、その中でわが国の国公私立大学及び短期大学において研究職にある者の数は50名を優に超えている。何よりも研究者養成機関としての役割はある程度果たしてきたと考えてよい。しかしながら、高度の専門経営者育成という目的に関していえば、若干の問題なし

とはいえない。今後は、時代の要請、社会的ニーズに応えていくためにも、研究者の養成と同時に、 高度の専門職業人の育成にも力を注いでいかなければならない。そのためには、学部と連携した教育 がより必要である。

第3に、経営学研究科設置目標の特徴の1つであり、大学全体のアイデンティティでもある「キリスト教精神」という青山学院全体の教育理念をいかすようなカリキュラム上の試みは不足している。 とくに、経営者の倫理が問われている今日、宗教・倫理の問題はあらためて考慮されるべき事柄であるう。

第4に、博士号授与者の少なさである。近年増加しつつあるとはいえ、授与者数は課程修了による経営学博士の学位を授与した者1名、同じく課程修了による博士(経営学)を授与した者2名、論文提出による博士(経営学)の学位を授与した者3名の計6名である。近年社会科学系においても研究者の資格要件として求められつつある博士号授与者をより多く輩出していくことによって、研究者育成の実績も現状より増進すると考えられる。

とくに以上の点について、自己点検・評価委員会としては、経営学研究科の現状からの脱皮を考え、 時代に即応した柔軟な考えを持つべきであり、その方向に向かっての自己点検・自己評価がなされる べきであると考えている。